MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2020/04/01 号（As of 2020/03/31）

市場営業部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 / GBP/USD	108.83 / AUD/USD
TKY 9:00AM	108.10	1.1030	119.21	1.2363	0.6167
SYD-NY High	108.80	1.1056	119.70	1.2471	0.6214
SYD-NY Low	107.47	1.0927	118.24	1.2241	0.6070
NY 5:00 PM	107.56	1.1038	118.65	1.2420	0.6137

NY DOW	21,917.16	▲ 410.32	日本2年債	-0.150	2.00bp
NASDAQ	7,700.10	▲ 74.05	日本10年債	0.010	1.00bp
S&P	2,584.59	▲ 42.06	米国2年債	0.2505	2.34bp
日経平均	18,917.01	▲ 167.96	米国5年債	0.3713	▲4.26bp
TOPIX	1,403.04	▲ 32.50	米国10年債	0.6664	▲5.77bp
ｼｶｺﾞ日経先物	18,865.00	▲ 470.00	独10年債	-0.4735	2.65bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	5,671.96	108.22	英10年債	0.3530	2.60bp
DAX	9,935.84	119.87	豪10年債	0.8085	4.90bp
ﾊﾝｾﾝ指数	23,603.48	428.37	USDJPY 1M Vol	13.16	▲1.03%
上海総合	2,750.30	3.08	USDJPY 3M Vol	11.03	▲0.95%
NY金	1,596.60	▲ 46.60	USDJPY 6M Vol	9.97	▲0.73%
WTI	20.48	0.39	USDJPY 1M 25RR	-4.40	Yen Call Over
CRB指数	121.79	0.10	EURJPY 3M Vol	10.73	▲0.52%
ドルインデックス	99.05	▲ 0.13	EURJPY 6M Vol	10.20	▲0.40%

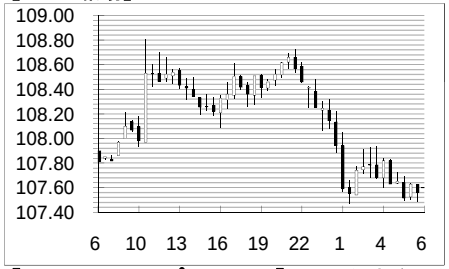
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
3月31日	23:00	米	ｺﾝﾌｧﾚﾝｽﾎﾞｰﾄﾞ消費者信頼感	3月	120	110

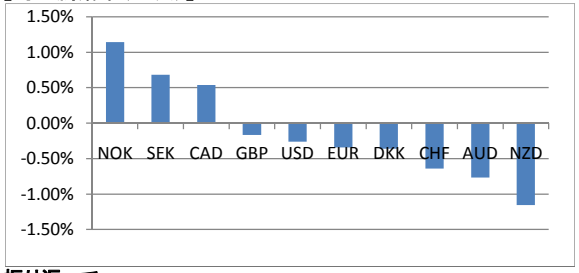
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
4月1日	21:15	米	ADP雇用統計	3月	-150k	183k
	23:00	米	ISM製造業景況指数	3月	44.5	50.1

【ドル円相場】



【対円騰落率（日次）】



東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は、108.10ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。仲値にかけてまとまった買いが入り108.80まで上昇。その後は材料にも乏しく108円台前半での推移を継続し108.33ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、108.33ﾚﾍﾞﾙ円でｵｰﾌﾟﾝ。中国3月製造業PMIが節目の50を上回る52.0に回復し、世界保健機関(WHO)当局者もｲﾀﾘｱでの新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽの感染拡大が「近く安定するはずだ」との見通しを示したこと等を背景にﾘｽｸ回避姿勢をやや軟化し108.72まで上昇。108.57ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾕｰﾛﾄﾞﾙは、1.1007ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。序盤の円相場は新規の売り買い材料を欠く中、心理的節目の1.10近辺を推移するも、正午にかけては米株価指数先物の上昇を眺めてﾄﾞﾙ買い優勢となり、1.0927に低下。1.0952ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	本邦で仲値設定に掛けてまとまったﾄﾞﾙ買いが持ち込まれ108.80まで上昇するが、その後は年度末の最後のﾘﾊﾞﾗﾝｽの動きか108.09まで反落する局面もあったが再びﾄﾞﾙ買いが優勢となり108.57ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は、Fedが外国中銀にﾄﾞﾙ供給する暫定的なﾚﾎﾟﾌｧｼﾘﾃｨを設定との発表を受け一気にﾄﾞﾙ売りが強まり、3月ｼｶｺﾞPMI、米3月消費者信頼感指数ともに予想程悪化しなかったものの、ﾄﾞﾙ売りの継続に107.47まで下落する。午後になりﾄﾞﾙ売りが一旦落ち着き107.92まで戻す局面もあったが、米長期債金利が低下する中、107.48まで再び下落し107.56ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。尚、午後にﾄﾗﾝﾌﾟ大統領が一部関税支払いの90日猶予を承認したとの関係筋の話が伝わるが、為替市場の反応は限定的となった。一方、海外市場で月末のﾘﾊﾞﾗﾝｽでﾄﾞﾙ買いが強まるとの見方がある中、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.0927まで下落するが、その後下げ渋り1.0952ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は前述のFedの発表を受けﾄﾞﾙ売り持ち込まれたことからﾕｰﾛﾄﾞﾙは買い戻され1.1027まで戻す。午後に入り一旦ﾄﾞﾙが買い戻されたが一巡すると再びﾄﾞﾙ売りが強まり、1.1038ﾚﾍﾞﾙまで戻しｸﾛｰｽﾞした。(NY井上)

【マーケット・インプレッション】 2019年度後半を振り返って

2019年度の後半だけを振り返ってみても米中通商問題、英国のEU離脱の本格化など、為替相場に大きな影響を与えるイベントは山積だった。ただ、一番のインパクトを与えたのはコロナウイルスであることは言うまでもない。コロナウイルスについては12月あたりから世界で認知され始め、アジア地域のみならず世界中に感染が拡大することが懸念され、手元流動性の確保、リスク資産の消却といったドル調達の動きが急速に強まった。ドル買いの勢いはドル/円相場にも影響し、2月後半に112円台をつけた。その後、株価の下落が止まらないまま、FRBによる流動性の供給、日米金利差の縮小により、ドル/円は102円台まで急降下したことは記憶に新しい。
何を隠そう、筆者はコロナウイルスの影響を軽視し、2月半ばにNYダウの投資信託を購入したばかりだった。その後の一連のリスク性資産の下落は記憶のみならず、筆者の家計に大きな痛手を与えた（たまらず3月半ばに損切り）。
2020年4月以降は、コロナウイルスの感染拡大を嫌気し、ドル/円は上値の重い展開を予想する。パニック的なドル調達も一服し、東京オリンピック延期といった円にとっての悪い材料も吐き出したところ。日米金利差の縮小もあいまって、じりじりと円買いが進むだろう。（上地）

■今週のドル/円　見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
8	12

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：上地・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

One MIZUHO 未来へ、お客さまとともに